

とっとり県政だより

2019(平成31)年4月号 通巻708号 毎月1日発行 全世界配布

2019



「アトスペースからふる」で、制作した作品を理事長の妹尾恵依子さんに見せる岸本優希さん



目次

P2 特集

ようこそ、私たち自慢の職場へ
～障がい者支援の新たな形～

P6 広報課 取材メモ

知ってもらいたい歴史の山
きゅうしようざん
久松山を考える会

P7 あの人の人

地域の熱意、つないで形に
きたむら ひでのり
北村 秀徳さん

P8 県政トピックス

- 見えにくさ感じたら相談を
- 車の運転、連休中は特に注意
- HACCPで「食の安全」確保

P10 お知らせ

P14 手話を覚えてみよう
県広報のお知らせ

P15 読者の声・県産品プレゼント

P16 とっとり味自慢



ようこそ、 私たちが自慢の職場へ

障がい者支援の新たな形



レストランで肉料理を運ぶ竹田裕介さん(左)と、この日は客としてサービスを受けるスタッフの宮崎妙子さん(右)



客室(ツインルーム)

県は、障がいのある人も、一人一人が自分らしく活躍できる社会を目指し、障がい者の就労を日本財団と共に支援しています。

昨秋と今春、障がい者が自信と誇りを持って働ける場として、宿泊機能付きレストランやギャラリー併設の工房がオープン。他にない特別感、あるいは居心地の良さを提供します。



日常離れ、 特別な時間過ごして

宿泊機能付きレストラン
エスプリ・ド・ラ・フォレ

①手前の料理は、伯耆のシイタケとイノシシ肉の網脂包み、②ティータイムで提供しているケーキセットの一例、③スズキのポワレ バジルとイカ墨のソース(②③写真提供=(特非)結)



大山寺参道に、障がい者が働く「エスプリ・ド・ラ・フォレ」が、昨年10月オープンしました。施設は木造平屋建て、20席のカフェレストランに、ツインルーム2部屋、シングルルーム1部屋が併設。レストランは宿泊客以外も利用できます。目玉は鳥取和牛、ジビエ、魚介など地元食材を使ったコース料理。料金は1泊2食付きで1万9千円から。こだわりのサービスを提供しています。

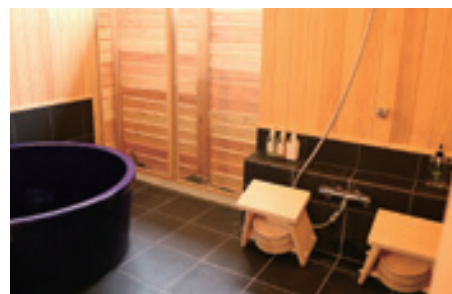
「エスプリ・ド・ラ・フォレ」は、フランス語で「森の精霊」の意味。特定非営利活動法人「結」代表理事の峰村慧さんは、ここで働く障がい者を見えない所で人を助ける精霊に重ね合わせ「人の役に立つことが喜びとなるように」と名前に

込められた思いを語ります。

就労継続支援B型事業所(※)であるこの施設には現在、さまざまな障がいのある約10人が勤務。調理補助や接客、客室の掃除などに従事します。給仕の手順は、日々の練習で習得。「反復する中で、何をすべきか自分で考えられたら、一般就労にもつながる」と利用者の将来を見据える峰村さん。

竹田裕介さんは、ここでの仕事を全てこなす頼もしい存在。レストランでは「おいしく食べていただきたい」という気持ちでお客さまに接している」と話します。

こうしたスタッフのもてなしと大山の自然が、居心地の良さをつくっています。



共同の陶器風呂

※一般企業で働くことが困難な障がい者に就労の機会を提供する障害福祉サービス事業所。B型は雇用契約を結ばず、作業の対価は工賃と呼ばれる。



外観(写真提供=(特非)結)

■カフェレストラン

- ランチ/午前11時30分～午後1時30分
- ティー/午後1時30分～3時
- ディナー/午後9時まで
- ※ランチは1,800円から。1～3月には予約が必要。ディナーは3日前までにご予約を(通年)。

☎ エスプリ・ド・ラ・フォレ(大山町大山)

☎0859-57-8586 F 0859-57-8730

✉ eforet@npo-yui.com <https://www.esfo-daisen.jp>

■宿泊

- ツイン 1人 23,000円～
2人 40,000円～
- ダブル 1人 21,000円～
2人 38,000円～
- ※いずれも夕食・朝食付き。季節ごとにお得なプランもあります。



生み出すのは 作品と人の交流



障がい者アートの拠点
【アートスペースからふる】

一般社団法人「アートスペースからふる」は今年2月、障がい者アートの拠点を、鳥取市興南町から同市内の商店街の中へ移転。新たな拠点を商店街に置くことで、芸術活動や作品の魅力を多くの人に知ってもらうとともに、街中の活性化を目指します。

「からふる」は同法人理事長の妹尾恵依子さんが、障がい者も創作活動ができる場として、2005年に個人教室を開設したのが始まり。名前の由来を「人の個性を『色』に例え、集まれば『からふる』にな

る。平仮名にしたのはみんなが読めるから」と話します。

14年には、就労継続支援B型事業所として開業。現在、27人の利用者が生み出した絵画や立体作品を個人や企業に貸し出したり、作品をあしらったオリジナル商品を製作・販売したりしています。

事業所での仕事内容は、創作が中心。妹尾さんら支援スタッフは、

利用者には、地域住民との交流スペースを設け、誰でも参加できるアート教室も開講。アートの効用を感じてきた妹尾さんは「人の関わりに自信がない人や、外出機会の少ない高齢者が一步を踏み出すきっかけの一つになれば」と地域のつながり創出に期待を膨らませます。

利用者に画材の使い方や種類を伝えます。「私たちの意識の中で皆さんは『アーティスト』。描き方や創作活動そのものに対する指導はほとんどしない」と妹尾さん。

新拠点には、地域住民との交流スペースを設け、誰でも参加できるアート教室も開講。アートの効用を感じてきた妹尾さんは「人の関わりに自信がない人や、外出機会の少ない高齢者が一步を踏み出すきっかけの一つになれば」と地域のつながり創出に期待を膨らませます。

アートがもたらす 心の安定



一般社団法人
アートスペースからふる

理事長
せのお えいこ
妹尾 恵依子さん

私は、障がい者との創作活動により培ってきた長年の経験から、アートの力を用いたカウンセリングをしています。利用者さんにはまず、絵の具や鉛筆、筆、工作に使える材料などを提示。そして、表情や様子から自己表現するのに向いているものを共に探します。

内面を表現することが、なぜ必要なのか。人は、言葉や涙、声などを「出す」ことで「快」と感じるもの。ところが、障がいによっては思うように出せない人がいます。創作は、心の中の欲求や感情を作品の形として出してくれる。言葉ほどでなくても、アートは心の安定をもたらしてくれるものだと思います。



工場の壁を彩る部品に色を付ける
杉山将大さん



からふる2階ギャラリー

【アート教室「アンビバからふる」】

絵の具を使った表現遊びができます。学生、親子、一般を対象に、各クラス月2回程度開講。詳細はお問い合わせを。

問 (一社)アートスペースからふる(鳥取市元町)
営業時間/火~土曜日の午前9時~午後5時

☎ 0857-35-0191

✉ art.colourful.105@ncn-t.net

https://www.facebook.com/
art.colourful105



アトスペース からふる

オリジナル商品



コットンバッグL
2,500円



Tシャツ 100cm 2,000円
S・M・L 3,000円
LL・XL 3,500円



コットンバッグS
1枚 1,500円



コースター(3枚入り)
300円



タンブラー
1個 800円



ストラップ
1個 200円

アトスペースからふる1階で購入できます。

活躍誇れる就労増やす

障がいの有無にかかわらず、住み慣れた地域で、自分らしく生活できる社会を目指す鳥取県。日本財団と共に、工賃向上を実現しようとする事業所に対して、ノウハウの伝授や資金援助に取り組んできました。その結果、2017年度の県平均工賃月額額は1万8312円に。前年度からの伸び率6.65%は全国一です。

こうした経済的な支援はもとより、誇りを持って働ける環境があ

ることも大切。今回掲載した2事業所のように、障がいが地域を支える担い手として活躍する場を、今後も増やしていきます。

新たな挑戦、 展開が楽しみ

日本財団 鳥取事務所

所長
木田 悟史さん



「障がいの社会参画」に県と共に取り組んで3年。魅力ある店づくりや商品開発の担い手として力を発揮する事業所も出てきました。

昨年、大山町にオープンした「エスプリ・ド・ラ・フォレ」は、ロケーションも料理も素晴らしい。障がいの皆さんがここで提供する、質の高いサービスにとても期待しています。一方、「アトスペースからふる」の活動は中心市街地活性化にまで拡大。付近のギャラリーを含め、「若桜街道」周辺がアートなエリアでにぎわうのでは、と今後の展開が楽しみです。

財団では、各事業所の悩みや課題を共有できる場をつくり、安定化に向けたフォローを続けます。

日本財団 鳥取事業所
☎0857-26-7897 F 0857-26-8120
<http://totnf.jp/>



暮らし日本一 鳥取県

☎ 県庁障がい福祉課(就労支援関係)
☎ 0857-26-7889
F 0857-26-8136
県庁とっとり元気戦略課(全般)
☎ 0857-26-7617
F 0857-26-8111



取材メモ

「久松山」は、かつて鳥取城が築かれ、現在も鳥取市のシンボルとなっている山。近隣の住民による「久松山を考える会」では、自然と歴史の研究や学習会、イベントなどを通じ、この山が市民の身近な存在となるよう、四半世紀にわたって活動しています。

鳥取市最大の祭り「鳥取しゃんしゃん祭」を山頂の大文字が見守る



知ってもらいたい歴史の山

久松山を考える会

鳥取市街地の北東方向にある標高263mの「久松山」。山頂と中腹を中心に鳥取城跡の遺構があり、付近には県立博物館、国指定重要文化財の「仁風閣」、桜の名所「久松公園」などの名所旧跡が集まっています。70人の会員から成る「久松山を考える会」は、山とその周辺の魅力を再発見し、さまざまな形で広く伝えていきます。会設立の発端は、1992年に

始まった戦国武将・吉川経家の銅像建立運動。鳥取城主だった吉川公を顕彰する中で、久松山と鳥取城跡を愛し、世に広めようという機運が麓の住民の間に高まり、94年に「久松山を考える会」が発足しました。

活動の中心は、久松山山系の登山や周辺の散策を通じて、自然と歴史について学習すること。さらに、使われなくなっていた登山道の整備や、城跡の整備、建物復元について行政への提言も。時を同じくして、鳥取市が2006年に鳥取城跡整備基本計画を策定。石垣の整備や擬宝珠橋の復元などが着々と進み、当時の姿がよみがえりつつあります。

「近年の活動は、6月の鳥取城攻防懐古登山マラソンや、8月の山頂の『大文字』点灯、年末年始の石垣イルミネーション、登山道整備など。多くの人に久松山の存在を意識してもらい、素晴らしさを知ってほしい」と話すのは同会長の亀屋至郎さん。東日本大震災の鎮魂を願い、11年に始まった久松山山頂の『大文字』は、今やお盆の風物詩として定着。登山



復元された擬宝珠橋と会員たち。山の頂や中腹には石垣が残る

取材を終えて

亀屋会長によると久松山の登山道には中坂、東坂、西坂、南坂、北坂の5道があるとのこと。暑くなる前に未踏のルートに挑戦しようと思います(田)

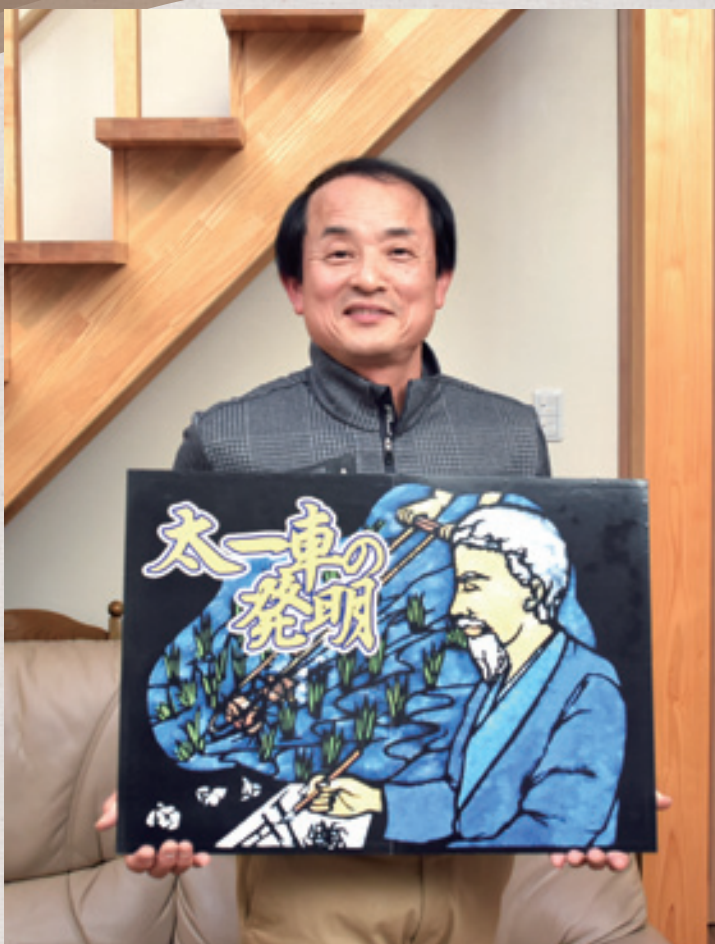


道の標識や樹木名板の設置は、登山の手助けになっています。「子ども頃は、久松山が小さな冒険の場だった。遊びながら自然、歴史も学べる山として、老若男女問わず親んでもらいたい」と亀屋さん。会の発足から今年で25年、久松山の魅力発信はこれからも続きます。

なかい たいちろう
 「小鴨の人物誌・中井太一郎」
 作成委員会事務局長

きた むら ひで のり
北村 秀徳さん

倉吉市小鴨地区の偉人や風景をまとめた冊子「太一車の発明」他2冊の発行に、事務局長兼コーディネーターとして尽力。元小学校長の経歴や人脈を生かして取材や調査を重ね、完成させた。倉吉市在住。



完成した3冊子と映像作品

冊子作りのきっかけは

小鴨地区では、10年ほど前から「子ども世代に伝えられる宝物を探す」学習講座が行われていました。そこで学ばれていたのが地元出身の偉人・中井太一郎。「農業技術と除草器『太一車』を世に広めた功績を形に残したい」との思いが会員の中で高まり、3年前、縁あって同地区に転居した私に相談が。こうして製作に加わりました。

紙芝居や映像DVDもありますね

多くの人たちの協力を得て完成させた冊子「太一車の発明」。これをぜひ、子どもや地域にも知ってもらいたいと、同地区「切り絵を楽しむ会」会長の吉村勲さんと倉吉市立西、東両中学校の生徒さんの協力で紙芝居に。さらに、紙芝居の画像に地元読み聞かせの会の人たちが音声を加え、映

地域の熱意、つないで形に

おがも
 ～小鴨の「宝」、次代へ伝える～

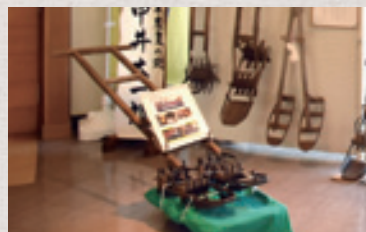
像作品になりました。これらは、小中学校や公民館などで披露され大好評。演劇化や名前を冠した名物料理の開発など、活動が広がっています。

冊子は続編も

一連の活動で「宝」と呼べる偉業や文化遺産などに次々と触れ、これらも次世代に継承しようと、冊子にしました。

活動してみてどうでしたか

すてきな「出会い」と「支え」があった始まった活動でした。転居したばかりの頃は、なじみのなかった「小鴨のひと・こと・もの」を知ることができ、楽しかったですね。今後も自分にできることがあれば、協力したいです。



中井太一郎が明治時代に広めた回転式中耕除草器「太一車」



地元小学生の前で映像作品を披露

冊子や映像作品に関するお問い合わせはこちらへ

☎ 倉吉市小鴨公民館
 ☎ 0858-28-0964
 ☎ 0858-28-6034



ロービジョンケアで困難軽減

～見えにくさ感じたら相談を～

ロービジョンの人の見え方はさまざま

視野狭窄

視野が狭く、周囲の様子を把握しにくい



まぶしさ

まぶしさを強く感じ、はっきりと見えない



もとの風景



中心暗点

中心部が見えていないので、見たいものがはっきりと見えない

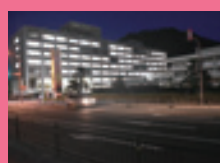
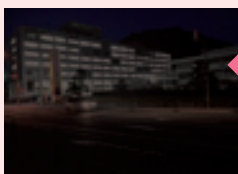


コントラスト

色を区別しにくい

夜盲

薄暗いところで、通常よりもとても暗く感じる



もとの風景

補助具の例



遮光眼鏡

拡大鏡(ルーペ)



拡大読書器

目の病気で視力が低下したり、視野が狭くなったりするなど、見え方に何らかの支障がある状態を「ロービジョン」といいます。公益社団法人日本眼科医会が2009年に公表した推定値によると、国内の視覚障がい者約164万人のうち、ロービジョンの人は約145万人。視野が極端に狭い、まぶしさを強く感じる、逆にとても暗く感じる、色の区別がしにくいなど、症状はさまざま

まに現れます(左記参照)。中にはこれらの症状が複数重なる人も。見え方に困難が生じると、日常生活、学習、仕事などに支障を来すだけでなく、不安な気持ちになります。そんな不安や困り事は抱え込まないで。見えにくさを感じても、視覚補助具の活用や訓練・支援などのロービジョンケアにより、日常生活の困難を軽くできます。まずは、下記窓口やロービジョン外来にご相談ください。

視覚に関する悩みの相談

目が見えない・見えにくい人、その家族や支援者を対象に、医療、福祉、教育、就労、生活などの相談を受け付けています。

身体障害者手帳の有無を問わず、見ることに不自由を感じている人であれば誰でも利用できます。

相談窓口

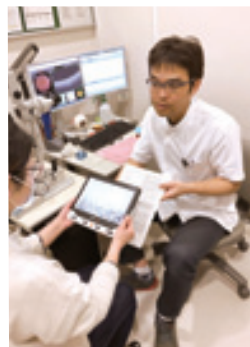
- 東部** 鳥取県視覚障がい者東部支援センター
☎0857-32-8015 F 0857-32-8018
- 中部** 鳥取県視覚障がい者中部支援センター
☎0858-27-1654 F 0858-27-1885
- 西部** 鳥取県視覚障がい者支援センター
☎0859-46-0778 F 0859-22-7688

ロービジョン外来

鳥取大学医学部附属病院眼科にロービジョン外来が設置されました。視覚機能に応じた視覚補助具の選定・訓練、困り事へのアドバイスなどを受けることができます。

当事者の期待の声

「ロービジョンケアが命を救ってくれ、生きる希望が湧いた」
「ロービジョンへの理解と支援が広がることで、不安が希望に変わります」



設置日/毎週月曜日午後

☎ 鳥取大学医学部附属病院眼科(米子市西町)
☎0859-38-6612 F 0859-38-6610



鳥取県庁障がい福祉課

☎0857-26-7201 F 0857-26-8136

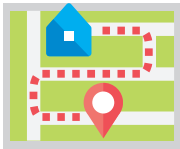
✉ shougaiufukushi@pref.tottori.lg.jp

◆ 余裕持ち、ルール守って ～車の運転、連休中は特に注意～

車で出掛ける時に気を付けること

■ 運転前に

- テレビやインターネットを使い、事前に渋滞や迂回路の情報を把握する
- ゆとりある計画を立てる



■ 運転中に

- 十分な車間距離を保つ
- 脇見をしない
- 適度な休憩を取る



■ 搭乗者の安全のために

- 全ての座席でシートベルトを着用する
- チャイルドシートを適切に使用する



問 県警察本部交通企画課
☎ 0857-23-0110 (代表)

ゴールデンウィークは、普段より交通量が増え、車の事故が発生しやすくなります。ドライバーは、交通ルールを順守し、マナー良く、安全運転をしてください。

この期間は、行楽地周辺や幹線道路などに、観光・帰省のために県内外の車が一気に増加。渋滞の発生はもちろん、不慣れた道での運転に戸惑うドライバーの挙動に驚き、慌てることも。出掛ける前に道路情報を集め、早めに行動し、時間にも気持ちにも余裕を持つことが大切です。一方、高速道路では、合流時に十分に加速。車線変更や右左折は方向指示器で早めに周囲へ意思表示を。

また、一般道・高速道を問わず、全座席でシートベルトを着用させることは運転者の義務です。見落としがちな後部座席も確認を。乳幼児にはチャイルドシートを使用し、家族や友人など同乗者の命を守りましょう。

◆ 衛生管理、より効果的に ～ハサップで「食の安全」確保～

HACCPについて

Hazard Analysis Critical Control Pointの頭文字から取ったもので「危害分析重要管理点」と訳されています。

HACCPと従来方式の比較



鳥取県HACCP適合施設制度・認定施設



2019年2月15日現在の認定数83
<https://www.pref.tottori.lg.jp/742020.htm>



問 県庁くらしの安心推進課
☎ 0857-26-7284 ☎ 0857-26-8171

問 中部総合事務所生活環境局
☎ 0858-23-3117 ☎ 0858-23-3266

問 西部総合事務所生活環境局
☎ 0859-31-9321 ☎ 0859-31-9333

県は、食品を取り扱う工場や施設などで、HACCPを導入する施設を認定し、より安全な製造・調理に取り組み事業者を応援しています。

HACCPとは、国際的に推奨されている食品の衛生管理の方法の一つ。問題のある製品の出荷を防ぐシステムです。国内でも2020年には、食品を扱う全ての事業者に、HACCPに沿った衛生管理が求められます。

この方法ではまず、製造・加工工程での細菌汚染や異物混入の危険性を把握。その上で、加熱・冷却時の温度や時間、異物の有無など連続して監視・記録し、製品になる前に異常を検出する。最終品の一部を検査する従来の方法に比べ、効果的に安全を確保できます。

HACCPを導入し、認定された施設は、県ホームページで公表。さらに、認定品には認定マークを付け、安全性を消費者にPRできます。



こちら鳥取県警察



安全に登山を楽しむために

遭難防止のため、次のことに気を付けましょう。

■事前の準備

- 時間や体力的に余裕のある登山計画を立てる。
- 登山届を確実に提出する。
※オンライン登山届「コンパス」を使うと便利です。



「コンパス」はこちらから

<https://www.pref.tottori.lg.jp/66257.htm>

- 気象状況や登山計画に合わせて、食料、水、着替え、雨具、防寒着、ヘッドランプなどを準備する。
- 緊急時の連絡のため、携帯電話と予備電池を携帯する。
- 登山中の注意
- 複数人で登山する場合は、単独行動は避け、登山ルートを外れないよう注意する。
- 天候や体調が悪くなったら、ためらわず早めに引き返す。

☎ 県警察本部地域課

☎☎0857-23-0110 (代表)

ご案内

春の農作業安全運動

4月1日から5月31日は、春の農作業安全運動期間。農作業事故を防ぐために、次の対策を取りましょう。

■農家の皆さんへ

- 春先は、気温の急な変化で体温調節が難しく、熱中症になることがあります。特に、農業用ハウス内の作業には要注意。こまめに休憩し、十分な水分補給を。
- トラクターでは安全キャブ・フレームを利用し、運転時はシートベルトやヘルメットを着用してください。
- 農業機械が道路上で目立つように「反射テープ」「低速車マーク」を装着しましょう。
- 刈払機使用時は、保護具(フェースガード、手袋、滑りにくい靴など)を着用してください。

■自動車を運転する皆さんへ

- 車を運転する際は、低速走行中の農作業車への追突に注意しましょう。

☎ 県庁とっとり農業戦略課

☎0857-26-7327 ☎0857-26-8497

<https://www.pref.tottori.lg.jp/item/1157468.htm#itemid1157468>



催し物



「ゴールデンウィークは、むきばんだ日和」

弥生人の生活や文化に触れることができる体験イベントを開催。日替わりの体験もあり、毎日でも楽しめます。

☎5月3日(金・祝)～5月6日(月・休)

午前10時～午後3時

■内容 ※一部の体験には材料費が必要です。

- 日替わり体験／弥生のお菓子・土器・埴輪・琥珀勾玉作り、「はっかつ」体験、「花カルタ」など
- 毎日行う体験／火おこし・狩猟体験、勾玉作り など
- ※詳細はホームページで確認またはお問い合わせを。



狩猟体験の様子

☎ 場所 むきばんだ史跡公園 (大山町妻木)

☎0859-37-4000 ☎0859-37-4001

<https://www.pref.tottori.lg.jp/mukibanda/>



催し物



春の体験満開フェスティバル

「大山青年の家」春の祭りを開催します。大山の自然を感じながら、体験やゲームを楽しみましょう。

☎4月28日(日)

午前10時～午後3時 (受け付け開始は午前9時)

■内容

- バウムクーヘン、野草クッキング、野外炊事(有料。受付時に先着順で配布する整理券が必要)
- 草木染体験、オリエンテーリング、ネイチャーゲーム(自然を活用した遊び)、各種ゲーム など
- ※雨天時は上履きを持参してください。



草木染体験の様子

☎ 場所 県立大山青年の家 (大山町赤松)

☎0859-53-8030 ☎0859-53-8265

<https://www.pref.tottori.lg.jp/daisenseinen/>



ご案内

不無

ご即位を祝う式典開催・記帳所設置

5月1日の皇太子殿下のご即位を祝い、県民の皆さんの祝意を受けるための記帳所を設置するとともに、御即位記念植樹を行います。

なお、4月30日にご退位される天皇陛下に感謝の意を表すご記帳も併せて実施します。

記帳所の設置

■ 4月26日(金)～5月7日(火)

午前9時～午後5時

所【東部地区】

県庁(鳥取市東町)(4/26、5/1・7)
とりぎん文化会館(鳥取市尚徳町)
(4/27～30、5/2～6)

【中部地区】

中部総合事務所(倉吉市東巖城町)(4/26、5/7)
倉吉未来中心(倉吉市駄経寺町)(4/27～5/6)

【西部地区】

西部総合事務所(米子市鞆町)(4/26、5/7)
米子コンベンションセンター(米子市末広町)
(4/27～5/6)

第64回鳥取県植樹祭における皇太子殿下御即位記念植樹および展示

■ 5月11日(土)午前10時～午後3時

所 とっとり出合いの森(鳥取市桂見)

■ 内容

○ 式典(鳥取県美しいものづくり功労者表彰、森林・みどりへの思い発表)

○ 記念植樹、メモリアル展示

○ 森林・木に触れる催し、緑化苗木の無料配布 など

※ 臨時記帳所を設置します。



第63回鳥取県植樹祭での参加者植樹

■ 県庁総務課

☎0857-26-7018 F0857-26-8122

<https://www.pref.tottori.lg.jp/282932.htm>



ご案内

改元に伴う連休中の開庁・開院状況

○印は開庁または開院している日

区分	施設名	問い合わせ先	4/27 (土)	4/28 (日)	4/29(月・祝) ~5/1(水・祝)	5/2 (木・休)	5/3(金・祝)、 5/4(土・祝)	5/5 (日・祝)	5/6 (月・休)
病院 外来	中央病院	☎0857-26-2271				○			
	厚生病院	☎0858-22-8181				○			
旅券 受け渡し	県庁	☎0857-26-7080		○		○		○	
	西部総合事務所	☎0859-31-9797		○				○	
運転免許 更新	中部地区 運転免許センター	☎0858-35-6110		○				○	
消費生活 相談	中部消費生活相談室	☎0858-22-3000	○						
	西部消費生活相談室	☎0859-34-2648	○	○		○			
県立 ハロー ワーク	鳥取	☎0857-51-0501	○			○			
	倉吉	☎0858-24-6112	○			○			
	米子	☎0859-21-4585	○			○			
	境港	☎0859-44-3395	○			○			

上表にない施設は、ホームページでご確認ください。

とっとりネット 連休中の対応状況

検索

救急対応や外来患者の受け入れ状況については以下に掲載します。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/283232.htm>



連休特別ダイヤルの設置

改元に伴う連休中に、県民からの相談を受け付ける専用電話「0857-26-8100」(通常は災害情報ダイヤルとして運用)を設置します。

内容によっては、関係部署に伝えて対応します。



募集

国際マンガコンテスト作品

第8回まんが王国とっとり国際マンガコンテストの作品を募集します。

最優秀賞は賞金50万円!

さらに、最終選考作品を掲載する作品集も発刊。あなたの作品が書店に並ぶチャンスです。今回のテーマは『窓』。個性豊かな作品をお待ちしています。



- 募集部門 / 1コマ、4コマ、ストーリー
- 募集期間 / 4月1日(月)～8月31日(土) 必着
- 応募要項 / ホームページをご覧ください。不明な点はお問い合わせを。

〒 県庁まんが王国官房

☎0857-26-7801 ☎0857-26-8307
https://www.pref.tottori.lg.jp/mangacontest_08/



試験

第1回高等学校卒業程度認定試験

高等学校を卒業していない人の学習成果を適切に評価し、高等学校卒業者と同等以上の学力があることを文部科学省が認定する試験を実施します。

📅 8月6日(火)、7日(水)

📍 県民ふれあい会館(鳥取市扇町)

- 受験資格 / 2020年3月31日までに満16歳以上になる人。ただし、大学入学資格を有している人は除く。
 - 受験料 / 7科目以上8,500円、4科目以上6科目以下6,500円、3科目以下4,500円
 - 受験案内 / 4月8日(月)から問い合わせ先および各教育局で配布。
 - 申込期間 / 4月26日(金)～5月15日(水)
- * 詳細は以下の文部科学省ホームページで確認または問い合わせ先まで。

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shiken/index.htm



〒 県教育委員会事務局高等学校課

☎0857-26-7916 ☎0857-26-0408

募集

盲ろう者向け通訳・介助員養成講習会受講者

盲ろう者(視覚と聴覚の両方に不自由を感じている人)を支援する「通訳・介助員」の養成講習会の受講者を募集します。

📅 5月10日(金)～11月29日(金) 午前9時～午後1時
 全21回(おおむね毎週金曜日)

- 📍 米子コンベンションセンター(米子市末広町) ほか
- 内容 / コミュニケーション方法や移動の介助方法 など
- 対象 / 高校生以上
 ※手話や点字などを初めて学ぶ人も可。
- 定員 / 20人(申し込み多数の場合は抽選)
- 受講料 / テキスト代(3,240円)
- 申込書 / 問い合わせ先で配布。ホームページから印刷もできます。
- 申込方法 / 郵送
- 申込期限 / 5月2日(木・休) 必着

〒 鳥取県盲ろう者支援センター

〒683-0823 米子市加茂町2-108 SANKI ビル2階
 ☎0859-30-3830 ☎0859-21-1537
<https://www.pref.tottori.lg.jp/177271/.htm>



募集

要約筆記者養成講習会受講者

要約筆記者養成講習会の受講者を募集します。

日時	場所
6/11(火)～11/26(火) 午前10時～午後3時 ※おおむね毎週火曜日	県立福祉人材研修センター (鳥取市伏野) ほか
6/15(土)～11/30(土) 午後1時～5時 ※おおむね毎週土曜日	ふれあいの里(米子市錦町) ほか

- コース / 手書き、パソコン(各20回)
- 対象 / 高校生以上(パソコンコースは別途条件あり。詳細はお問い合わせください。)
- 定員 / 各会場40人(各コース20人ずつ)
- 受講料 / 各コース3,000円とテキスト代3,600円
- 申込書 / ホームページから印刷できます。
- 申込方法 / 郵送、ファクシミリ など
- 申込期限 / 6月3日(月) 必着

〒 鳥取県西部聴覚障がい者センター

〒683-0845 米子市旗ヶ崎6-19-48 堀田ビル1階
 ☎0859-30-3659 ☎0859-30-3660
<http://torideaf.jp/publics/index/66>



試験

公立学校教員採用候補者選考試験

2020年度から県内の公立学校で勤務する教員の採用候補者選考試験を実施します。

第1次試験日	試験区分
6月30日(日)	小学校教諭
7月7日(日)	中学校教諭、高等学校教諭 特別支援学校教諭、養護教諭

- 受験案内・申込書／ホームページから印刷。県庁県民課、総合事務所、各教育局などで配布。
 - 申込方法／インターネット(とっとり電子申請サービス)、郵送、持参
 - 申込期間／5月8日(水)～22日(水) 消印有効(インターネット申込期限 5月17日(金))
- ※詳細はホームページで確認またはお問い合わせください。

問 県教育委員会事務局教育人材開発課

〒680-8570 鳥取市東町1-271
☎0857-26-7513 F0857-26-8094
<https://www.pref.tottori.lg.jp/95168.htm>



試験

県職員(病院薬剤師)採用試験

2020年度から県立病院で勤務する薬剤師(正職員)の採用試験を実施します。

- 6月8日(土)
 - 試験地／大阪府、岡山県
 - 受験資格／1960(昭和35)年4月2日以降の生まれで、薬剤師免許取得(見込み)の人
- ※薬剤師免許取得済みの人には、合格後の採用時期について相談に応じます。
- 試験内容／専門試験(記述式)、面接試験
 - 受験案内・申込書／県庁県民課、県立病院などで4月中旬以降に配布。ホームページから印刷もできます。
 - 申込方法／郵送、持参
 - 申込期限／5月24日(金)消印有効
- ※詳細は受験案内をご覧ください。

問 県病院局総務課

〒680-8570 鳥取市東町1-220
☎0857-26-7885 F0857-26-8135
<https://www.pref.tottori.lg.jp/byouinkyoku/>



CATCH the STAR 星取県情報

「キラット望遠鏡」

1994年3月、鳥取市さじアストロパークに設置された直径103cmの大型望遠鏡(キラット望遠鏡)。本体は筒構造で、主に観察会で活用されています。さらに、バリアフリー用に開発された観察装置を導入。のぞき口の高さが調節でき、子どもや車椅子利用者も望遠鏡をのぞくことができます。

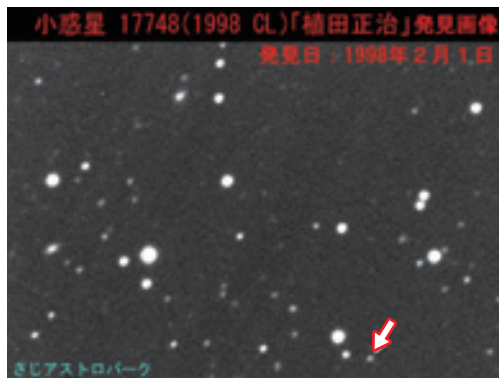
研究用としての性能にも優れ、これまでに22の小惑星を発見、それらには「Furusato」「Nijisseiki」「Uedashoji」など県ゆかりの名前が付けられました。

問 鳥取市さじアストロパーク

☎0858-89-1011 F0858-88-0103
<http://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1425466200201/index.html>



小惑星「Uedashoji」(植田正治)



画像提供=鳥取市さじアストロパーク

小惑星は、主に岩石や金属から成り、ほとんどが直径数km以下の小さな天体。発見者は所定の手続きにより国際天文学連合に名前を提案できます。「Uedashoji」は、さじアストロパークが提案し2004年に命名。同連合への提案文には、故植田正治さんが写真技術の多大な貢献者であること、アーティスト福山雅治さんから命名の薦めがあったことも記載されました。



手話を覚えてみよう

「こんにちは」
「①昼」「②あいさつ」の組み合わせ、
「こんばんは」
「①夜」「②あいさつ」の組み合わせで
表現します。

「こんにちは」

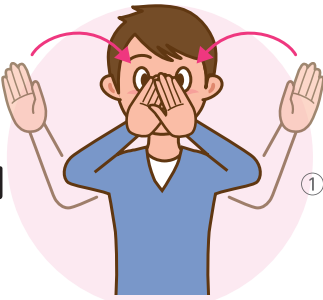


①立てた右手2指を重ねて、前方から額の中央へ当てる



②胸前で向かい合わせて立てた両手人差し指を同時に曲げる

「こんばんは」



①手のひらを前へ向けた両手を弧を描きながら引き寄せ、目の前で交差させる



②胸前で向かい合わせて立てた両手人差し指を同時に曲げる

公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会監修

公益社団法人
鳥取県聴覚障害者協会
(米子市旗ヶ崎)

同協会では、手話監修の他、手話講師派遣、県民向けミニ講座の開催、手話通訳者・要約筆記者の派遣・養成、字幕付き映像物の貸し出しなども行っています。



☎0859-30-3720

F0859-30-3131

<http://torideaf.jp/>



県広報のお知らせ

Prefectural public relations



県公式ツイッター

トリピーが鳥取県の観光情報、注目情報などを発信。



県公式ホームページ



「とりネット」は、英語、簡体字中文、繁体字中文、韓国語への自動翻訳機能があります。県政だよりのバックナンバーも掲載しています。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/>



県政テレビ番組



旬の県政情報をコンパクトにお届けします。

山陰放送(BSS) 毎週土曜日 午後9時54分～10時
<http://www.bss.jp/marutto/>

今月の「鳥取県情報コーナー」

県内のローソン、ファミリーマート、ポプラ、イオンには、「とっとり県政だよりの観光マップのほか、イベントチラシやパンフレットなどを専用棚「鳥取県情報コーナー」に置いています。

棚の設置場所は、各店舗にお尋ねください。

ローソン ファミリーマート ポプラ イオン

企画展ニューヨーク・アートシーン展	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
とっとり電子申請サービスPR	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
睡眠キャンペーン 眠れてますか?	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
相談窓口紹介(ニート編・中退編・非行編)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

※配架物は変更になる可能性があります。

「とっとり県政だよりのリニューアル

より読みやすい紙面を目指し、今月号からデザインを一新しました。

DATA 県人口/559,226人〔男 267,316人、女 291,910人〕 世帯数/219,343世帯 (2019年2月1日現在推計)

※「とっとり県政だよりの1部当たりの経費(制作・印刷・発送)は19.0円です。各世帯にお届けしているほか、県庁広報課・県民課、総合事務所および県内のローソン、ファミリーマート、ポプラ、イオン、金融機関などにも置いています。また、点字版、録音版も作成しています。希望者は県庁広報課にお問い合わせください。



読者の声 (2月号の意見・感想から)

- 人とペットの災害対策にも優先順位があることが、よく分かりました。日頃の心構えで対応力が変わってきますね。(30代)
- 多鯰ヶ池の活性化を目指す活動があると知り、うれしく思います。昔前のようにぎわいが戻ることに期待しています。(70代)
- 倉吉市で講談が聞けるとは。同時に歴史も学べるなんてうれしいですね。倉吉市以外の地域の歴史も聞きたいです。(60代)
- 山陰自動車道鳥取西道路の整備に伴い、鳥取市内の遺跡から大量に発掘された出土品、とても興味深いです。見学に行こうと思っています。(50代)
- 悪質業者が契約に不慣れな若年を狙っているとのこと。高齢の私も冷静な対処を心掛けます。(70代)



2月号には、273人からご意見をいただきました。ありがとうございます。これからもご意見、ご感想をお待ちしています。

- 星取県情報に掲載されていた「光害」、勉強になりました。私は地元の星空が大好きなので、守っていきたいですね。(20代)
- ワカメ料理のレパートリーはみそ汁だけだったので、「香りごはん」のレシピには驚きました。磯の風味を楽しめますね。(40代)



県産品プレゼント



はたはた南蛮漬け (5袋セット)

脂の乗ったハタハタを食べやすいよう開き加工し、らっきょう酢に漬け込みました。中骨が取ってあるので食べやすく、酢の酸味を抑えてまろやかに。2018年度「食のみやこ鳥取県」特産品コンクール優秀賞。

園 株式会社日本海フーズ(岩美町大谷)

☎0857-72-3335 📠0857-72-3336

応募方法

下のクイズの正解者の中から抽選で10名様にプレゼント。クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢と「県政だより」を読んだ感想・意見をお書きの上、右下のいずれかの方法でご応募ください。



視力の低下や視野が狭くなるなど、見え方何らかの支障のある状態を「〇〇ビジョン」といいます。〇に入る文字は次のうちどれでしょう。

- ① ノー ② ハイ ③ ロー

※ヒント:トピックスをご覧ください。

- はがき
〒680-8570 鳥取県広報課「県産品プレゼント」
- 電子メール dayorip@pref.tottori.lg.jp
- 県ホームページ応募フォーム
<https://www.pref.tottori.lg.jp/dayorip/>



締め切り:4月19日(金) 必着

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。
※はがきなどに書かれた個人情報、感想・意見は、プレゼントの発送と「県政だより」記事作成の参考として使用し、これらの目的以外には使用しません。

◎ 2月号のクイズの答えは「②講談」でした。



いつもの脇役が主役に
**白ねぎの
 ミルクスープ**
 甘く優しい味わいが
 体と心を温めてくれます。

とっとり
 県政だより 4
 2019(平成31)年4月号

Recipe

【提供】JA鳥取西部白ねぎ料理研究会
 (JA鳥取西部営農部特産園芸課内) ☎0859-37-5813 ☎0859-34-1146
<https://www.ja-tottoriseibu.or.jp/agri/recipe/>



素材について
 約10種類の品種を使い分け、一年中収穫できる白ネギ。生で使うとネギ本来の辛味や香りが生き、焼く、煮るなど熱を加えると辛味が和らぎ甘さが増します。

【材料】(4人分) 1人分 186kcal 塩分 1.2g

白ネギ	3本	水	600ml
ベーコン	20g	生クリーム	100ml
バター	10g	塩、こしょう	少々
固形コンソメ	1と1/2個	クラッカー	適宜

- 【作り方】**
- ①白ネギは小口切りにして、水にさらしておく。
 - ②鍋にバターを熱し、白ネギとベーコンを焦がさないようにゆっくりと炒める。
 - ③白ネギがしんなりしたら水を入れ、砕いた固形コンソメを加えて煮る。
 - ④仕上げに生クリームを加え、塩、こしょうで味を調え、砕いたクラッカーを散らす。

今月号から農作物をおいしく食べてもらえるレシピを掲載します。

編集発行 / 鳥取県広報課 〒680-8570 鳥取市東町1丁目2220
 [電話] 0857(26)7840 [ファックス] 0857(26)8122 [Eメール] kouhou@pref.tottori.lg.jp

ご家庭や学校・幼稚園、福祉施設などの除菌・衛生管理に
 人と環境にやさしい微弱酸性消臭水
Medical Care Water
 メディカル・ケア・ウォーター

安心安全 safety
 除菌 antibacterial
 消臭 deodorant

人の集まる場所の衛生管理、またトイレ・生ゴミ等の除菌・消臭にもご利用ください。福祉施設での導入実績もあります。詳しくは下記までお問合せください。

お問合せ 株式会社 エヌ・シー ☎0120-673-237
 〒680-0904 鳥取市晩稲433

大好評発売中
 平成30年「食のみやこ鳥取県」特産品コンクール最優秀賞受賞商品

打ち豆とやさしいシリーズ飯 打ち豆と雑穀

塩分控えめ 高たんぱく 食物繊維たっぷり 農業・化学肥料不使用 無添加・無着色

命をつむぐ、種を蒔く。
みなかの大豆

株式会社 エコファームみなか
 〒689-0343 鳥取市気高町飯里304番地
 TEL.0857-35-0757
 MAIL:info@ecofarm-minaka.com

※広告は広告主の責任において掲載しています。広告内容などを県が推奨するものではありません。